



2021年4月30日

各 位

会 社 名 株式会社大紀アルミニウム工業所
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 山 本 隆 章
(コード番号：5702 東証第一部)
問 合 せ 先 執行役員 管理部長 黒 須 弘 人
(TEL06-6444-2751)

中期経営計画に関するお知らせ

当社は、2021年度から2023年度を対象期間とする中期経営計画『オール大紀 Sustainability Vision ～100年企業 その先へ～』を策定いたしましたので、その概要について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本計画の位置付け

大紀アルミニウム工業所グループは、「事業」と「環境」を同軸にとらえ、地球が求める真の企業へと成長していくことを目指し、「Global & Green = G&G」を経営コンセプトに掲げています。

本計画では、2030年に目指すべき姿『DAIKI∞NEXT∞』を描き、その実現へのロードマップである最初の3年間（2021年度～2023年度）に達成すべき目標を中期経営計画『オール大紀 Sustainability Vision ～100年企業 その先へ～』として決めました。

2030年に想定される対応すべき外部環境（地球環境や社会環境）の変化と、当社グループの事業活動に及ぼす影響（リスクと機会）を考察した上で、「G&G」の経営コンセプトのもと、持続的に成長することを目指してまいります。また、社会のサステナビリティへの関心が高まる中、企業の社会的責任がより重視される事業環境を鑑み、マテリアリティ（重要課題）を特定し、これらを中期経営計画に組み込むことで、企業価値向上に努めてまいります。

2. 本計画の概要

別紙「■大紀アルミニウム工業所グループ 新中期経営計画」をご参照ください。

以 上

■ 大紀アルミニウム工業所グループ 新中期経営計画

対応すべき外部環境の変化

事業活動に及ぼす影響～リスクと機会～		
地球環境の変化		
地球温暖化・環境負荷低減	低炭素・脱炭素社会への貢献	CO2排出量削減 排熱・再生可能エネルギー活用 LCA(※)基準で環境性評価を行うお客様へ 素材メーカーとして協力
循環型社会 ～Circular Economy～	リサイクル社会への貢献	リサイクル技術高度化への挑戦 廃棄物低減 脱プラ対応に向けた新素材としての アルミニウム＝マルチマテリアル化
社会環境の変化		
100年に一度の 自動車業界の大変革	電動車への素材供給	車両軽量化・電動化対応としての アルミニウム＝マルチマテリアル化
労働人口減少・高齢化	働きがい・生きがいの醸成	働き方改革・ダイバーシティの推進 安全・安心な職場環境
企業の社会的責任の高まり	サステナビリティを意識した企業活動	誠実な会社としての コーポレートガバナンス・ コンプライアンスへの取り組み

※ LCA (Life Cycle Assessment) : ある製品、サービスのライフサイクル全体(資源採取-原料生産-製品生産-流通-消費-廃棄-リサイクル)で環境負荷を定量的に評価する手法



SDGsへの取り組み

当社グループは、持続可能な開発目標(SDGs)のフレームワークを参照し、2030年に想定される「対応すべき外部環境の変化」と「大紀グループの事業活動に及ぼす影響～リスクと機会～」を考察しました。そこで抽出された課題のうち、「社会への影響度(ステークホルダーからの期待)」と「大紀グループの事業における影響度(事業機会・リスク・事業の持続性)」の両評価軸でマテリアリティ分析(重要度評価)を行い、優先的に取り組むマテリアリティ(重要課題)を特定しました。

大紀アルミニウム工業所グループ VISION2030 『 DAIKI ∞NEXT∞ 』

2030年のビジョンに向けた重点目標設定 『5本の柱』

	柱Ⅰ	柱Ⅱ	柱Ⅲ	柱Ⅳ	柱Ⅴ
	経営基盤の強化	高度循環型社会づくりへの挑戦	地球環境保全	地域や社会の貢献と発展	人材の育成と活用
幹	<ul style="list-style-type: none"> 成長分野への投資 ハイブリッド車・電気自動車・燃料電池車分野向けリサイクル材の市場開拓 経営資源の有効活用 ～JV・M&Aの戦略、リスクテイク戦略～ 原料サプライチェーン構築によるスクラップ集荷体制強化 海外戦略の再構築 ダイカスト事業強化 新しい生産システムの構築 企業価値向上・財務基盤強化 堅実・健全な経営体制 	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル原料選別技術・システムの構築 水平リサイクルシステムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> 生産や流通過程における二酸化炭素排出削減 製造工程で発生する廃棄物ゼロ 無煙・無臭化の確立 	<ul style="list-style-type: none"> 成長著しい新興国における雇用創出と地域社会への貢献 周辺地域との交流と貢献 	<ul style="list-style-type: none"> グローバルイゼーション(※)の推進 安全な労働環境整備、労働災害の防止 ダイバーシティの推進 <p>※グローバルイゼーション : グローバリゼーション + ローカライゼーション</p>
対応するSDGs	8, 9, 12, 16, 17	9, 12, 17	3, 7, 11, 12, 13	1, 3, 4, 8, 10, 11, 12	3, 4, 5, 8, 10
ESG	E, S, G	E, S	E, S	E, S	S, G